ホーム画面(home.html)

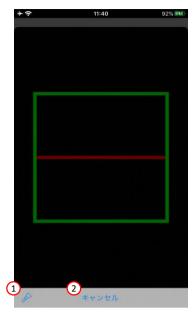


表示時動作

	3-311	
番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	アプリを起動すると表示されます。	index.htmlで初期画面として設定されていま
		す。
_	言語設定に従って日英表示をします。	起動画面の表示中にsettings.jsonを読み込
		み、言語を切り替えます。
_	初回起動時にアプリの説明ダイアログを表示	counter.jsonを読み込み、起動回数が0の場合
	します。	に表示します。
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで
		counter.jsonの起動回数を加算して保存しま
		す。

шшэ	의미30/1F		
番号	動作概要	プログラム上の特記事項	
1	バーコードスキャン機能を起動します。	_	
2	JANコードで検索画面に移動します。	_	
3	商品カテゴリー画面①(生鮮食品、お惣菜)	_	
	に移動します。		
4	商品カテゴリー画面①(JICFS_IDEA)に移動	_	
	します。		
5	設定画面1に移動します。	_	
6	このアプリについて画面に移動します。	_	
7	webブラウザを起動してプライバシーポリ	_	
	シーページにアクセスします。		
8	日英表示切替をします。	切り替えたタイミングで、settings.jsonの言	
		語設定を更新して保存します。	

バーコードスキャン (scan.html)



表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	バーコードスキャン機能によりカメラが起動	scan.jsによりバーコードスキャンプラグイン
	します。	が起動します。

西田利	011	
番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	スキャンしたバーコードに該当する商品が	バーコードでJICFS_IDEAテーブルのJANコー
	データベースにある場合、商品画面に移動し	ドを検索します。
	ます。	移動時には、商品画面からの戻り先画面(所
		属する商品一覧画面、商品カテゴリー画面)
		を商品画面の裏に生成します。
		ホーム画面以外からスキャン機能を起動して
		いる場合、スキャン起動時の画面に戻ること
		はできなくなります。
_	スキャンしたバーコードに該当する商品がな	_
	い場合、ダイアログを表示してスキャン起動	
	前の画面に戻ります。	
1	本体のフラッシュライトをオン/オフします。	バーコードスキャンプラグインの標準機能で
		す。
2	スキャンを終了し、スキャン起動前の画面に	バーコードスキャンプラグインの標準機能で
	戻ります。	す。

JANコード: ① ② 検索

表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	_	_

凹凹動作		
番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	バーコードをキーパッド入力します。	_
2	入力したバーコードで検索します。	バーコードスキャンプラグインの標準機能で
		す。
_	検索後、入力したバーコードに該当する商品	バーコードでJICFS_IDEAテーブルのJANコー
	がデータベースにある場合、商品画面に移動	ドを検索します。
	します。	移動時には、商品画面からの戻り先画面(所
		属する商品一覧画面、商品カテゴリー画面を
		商品画面の裏に生成します。)
_	検索後、入力したバーコードに該当する商品	_
	がない場合、ダイアログを表示します。	

商品カテゴリー①(生鮮食品、お惣菜)(category.html)

表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	生鮮食品、お惣菜のカテゴリー①を表示しま	category.jsonを読み込み、"IDEA_category1"
	す。	に基づいて描画します。
_	ホームに戻るボタン(右上)の初回表示時に	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合
	ボタン説明ダイアログを表示します。	に表示します。
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま
		す。

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	選択した商品カテゴリー画面②(生鮮食品、	_
	お惣菜)に移動します。	
2	バーコードスキャン機能を起動します。	_
3	1つ前の画面に戻ります。	_
4	ホーム画面に戻ります。	_

商品カテゴリー②(生鮮食品、お惣菜)(category.html)

表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	前画面で選択されたカテゴリーを表示しま	category.jsonを読み込み、"IDEA_category2"
	す。	に基づいて描画します。
_	ホームに戻るボタン(右上)の初回表示時に	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合
	ボタン説明ダイアログを表示します。	に表示します。
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま
		す。

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	選択した商品一覧(生鮮食品、お惣菜)画面	_
	に移動します。	
2	バーコードスキャン機能を起動します。	_
3	1つ前の画面に戻ります。	_
4	ホーム画面に戻ります。	_

商品一覧(生鮮食品、お惣菜)(product_list.html)



表示時動作

权力(m	X/)\#\j30 F		
番号	動作概要	プログラム上の特記事項	
-	商品カテゴリー画面で選択されたカテゴリー	category.jsonで管理されるcode値でIDEA	
	に該当する商品を一覧表示します。	テーブルの漢字分類名を検索し、該当した商	
		品を表示します。	
		トップバーの情報はcategory.jsonで管理され	
		ています。	
_	補正総合スコアの降順で商品を表示します。	補正総合スコアはIDEAテーブル情報取得時に	
		算出されます。	
1	表示中の商品の内、補正総合スコアが上位		
	10%の場合に「↑10%」アイコンを表示しま		
	す。		
2	一覧に表示された商品情報を基に絞り込み条	カテゴリーにより生成される絞り込み条件が	
	件を生成します。	異なります。	
_	ホームに戻るボタン(右上)の初回表示時に	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合	
	ボタン説明ダイアログを表示します。	に表示します。	
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで	
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま	
		す。	

面面動作

1	凹IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII		
	番号	動作概要	プログラム上の特記事項
	2	選択した条件で絞り込みをします。	_
	3	スコア/名前順によるソートを行います。	ひらがな/カタカナ/アルファベット/漢字が混
			ざっていると仕様により正常にソートされま
			せん。
	4	選択した商品(生鮮食品、お惣菜)画面に移	_
		動します。	
	5	バーコードスキャン機能を起動します。	_
	6	1つ前の画面に戻ります。	_
Ĺ	7	ホーム画面に戻ります。	_

商品(生鮮食品、お惣菜)(product.html)





表示時動作

200	7) NOT DATE OF THE CANADA TO THE CANADA THE CANADA TO THE		
番号	動作概要	プログラム上の特記事項	
_	商品一覧画面で選択された商品を表示しま	IDEAテーブルの該当商品情報を表示します。	
	す。		
1	該当するカテゴリーの全商品の内、補正総合	補正総合スコアはIDEAテーブル情報取得時に	
	スコアが上位10%の場合に「↑10%」アイコ	算出されます。	
	ンを表示します。		
2	各スコアに応じてイメージを表示します。	_	
3	商品カテゴリーに応じたアンケートを描画し	QA.jsonを読み込み、"IDEA"に基づいて描画	
	ます。	します。	
_	閲覧回数を加算します。	IDEA_questionnaireテーブルの該当商品の閲	
		覧回数を加算します。	
4	閲覧回数と情報リクエスト数からグラフを表	IDEA_questionnaireテーブルの同名項目を読	
	示します。	み込みます。	
_	閲覧した商品情報を履歴として保存します。	history.txtに商品区分(IDEA/JICFS)、	
		Prodcut_ID、表示日時を保存します。	
_	商品画面の初回表示時にボタン説明ダイアロ	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合	
	グを表示します。	に表示します。	
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで	
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま	
		す。	

四田第	四山到TF		
番号	動作概要	プログラム上の特記事項	
5	アンケートに回答すると、回答数を加算し、	IDEA_questionnaireテーブルの該当商品の回	
	現在の回答状況のグラフを表示します。	答を加算、読み込みします。	
6	リクエスト確認画面に移動します。		
7	バーコードスキャン機能を起動します。	_	
8	1つ前の画面に戻ります。	_	
9	ホーム画面に戻ります。	_	

商品カテゴリー①(JICFS_IDEA)(category.html)



表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	JICFS_IDEAのカテゴリー①を表示します。	category.jsonを読み込み、"JICFS_category1"
		に基づいて描画します。
_	ホームに戻るボタン(右上)の初回表示時に	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合
	ボタン説明ダイアログを表示します。	に表示します。
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま
		す。

,		HH 30/11	
	番号	動作概要	プログラム上の特記事項
	1	選択した商品カテゴリー画面②	_
		(JICFS_IDEA)に移動します。	
	2	バーコードスキャン機能を起動します。	_
	3	1つ前の画面に戻ります。	_
	4	ホーム画面に戻ります。	_



商品カテゴリー②(JICFS_IDEA)(category.html)



表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	前画面で選択されたカテゴリーを表示しま	category.jsonを読み込み、"JICFS_category2"
	す。	に基づいて描画します。
	ホームに戻るボタン(右上)の初回表示時に	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合
	ボタン説明ダイアログを表示します。	に表示します。
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま
		す。

	— риц зу	HELDON II	
Ī	番号	動作概要	プログラム上の特記事項
ſ	1	選択した商品カテゴリー画面③	_
		(JICFS_IDEA)に移動します。	
	2	バーコードスキャン機能を起動します。	_
	3	1つ前の画面に戻ります。	_
ſ	4	ホーム画面に戻ります。	_



商品カテゴリー③(JICFS_IDEA)(category.html)

3 商品カテゴリー一覧3 4 (JICFS_IDEA) 1 チョコレート ビスケット・クッキー

表示時動作

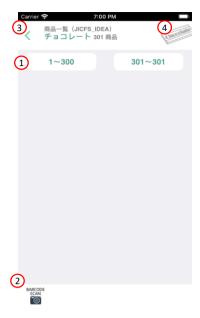
番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	前画面で選択されたカテゴリーを表示しま	category.jsonを読み込み、"JICFS_category3"
	す。	に基づいて描画します。
_	ホームに戻るボタン(右上)の初回表示時に	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合
	ボタン説明ダイアログを表示します。	に表示します。
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま
		す。

	ш ш зу	4444	
	番号	動作概要	プログラム上の特記事項
ĺ	1	選択した商品一覧(JICFS_IDEA)のページ表	_
		示画面に移動します。	
	2	バーコードスキャン機能を起動します。	
	3	1つ前の画面に戻ります。	
	4	ホーム画面に戻ります。	_



商品一覧(JICFS_IDEA)ページ表示(product_list.html)

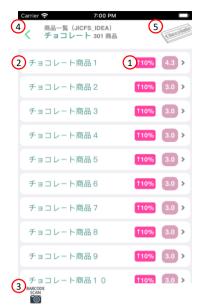
表示時動作



番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	商品カテゴリー画面で選択されたカテゴリー	ページボタンとトップバーの総商品数は
	に該当する商品数を300件毎に分けてページ	JICFS_IDEAテーブルを取得して表示します。
	ボタンを表示します。	トップバーのカテゴリー名はcategory.jsonで
		管理されています。
_	ホームに戻るボタン(右上)の初回表示時に	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合
	ボタン説明ダイアログを表示します。	に表示します。
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま
		す。

番	号	動作概要	プログラム上の特記事項
1		選択した商品一覧(JICFS_IDEA)のページに	_
		移動します。	
2		バーコードスキャン機能を起動します。	_
3	;	1つ前の画面に戻ります。	_
4		ホーム画面に戻ります。	_

商品一覧(JICFS_IDEA)(product_list.html)



表示時動作

权力(m	小吋到几下		
番号	動作概要	プログラム上の特記事項	
_	商品カテゴリー画面で選択されたカテゴリー	category.jsonで管理されるcode値で	
	に該当する商品の指定ページを一覧表示しま	JICFS_IDEAテーブルのJICFS分類を検索し、	
	す。	該当した商品を表示します。	
		トップバーの情報は前画面から継承します。	
_	補正総合スコアの降順で商品を表示します。	補正総合スコアはアンケート回答時に算出さ	
		れます。	
1	表示中の商品の内、補正総合スコアが上位		
	10%の場合に「↑10%」アイコンを表示しま		
	す。		
_	ホームに戻るボタン(右上)の初回表示時に	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合	
	ボタン説明ダイアログを表示します。	に表示します。	
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで	
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま	
		す。	

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
2	選択した商品(JICFS_IDEA)画面に移動しま	_
	す。	
3	バーコードスキャン機能を起動します。	_
4	1つ前の画面に戻ります。	_
5	ホーム画面に戻ります。	_

商品(JICFS_IDEA)(product.html)



表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	商品一覧画面で選択された商品を表示しま	JICFS_IDEAテーブルの該当商品情報を表示し
	す。	ます。
1	該当するカテゴリーの全商品の内、補正総合	補正総合スコアはアンケート回答時に算出さ
	スコアが上位10%の場合に「↑10%」アイコ	れます。
	ンを表示します。	
2	各スコアに応じてイメージを表示します。	_
3	アンケートを描画します。	QA.jsonを読み込み、"JICFS"に基づいて描画
		します。
_	閲覧回数を加算します。	JICFS_IDEA_questionnaireテーブルの該当商
		品の閲覧回数を加算します。
4	閲覧回数と情報リクエスト数からグラフを表	JICFS_IDEA_questionnaireテーブルの同名項
	示します。	目を読み込みます。
_	閲覧した商品情報を履歴として保存します。	history.txtに商品区分(IDEA/JICFS)、
		Prodcut_ID、表示日時を保存します。
-	商品画面の初回表示時にボタン説明ダイアロ	counter.jsonを読み込み、表示回数が0の場合
	グを表示します。	に表示します。
		ダイアログの×ボタンを押したタイミングで
		counter.jsonの表示回数を加算して保存しま
		す。

四田里	川川駅 が下		
番号	動作概要	プログラム上の特記事項	
5	アンケートに回答すると、回答数を加算し、	JICFS_IDEA_questionnaireテーブルの該当商	
	現在の回答状況のグラフを表示します。	品の回答を加算、読み込みします。	
5	アンケートに回答すると、回答状況から補正	JICFS_IDEA_addテーブルの補正後スコアを	
	後スコアを更新します。	再計算し、保存します。	
6	リクエスト確認画面に移動します。		
7	バーコードスキャン機能を起動します。	_	
8	1つ前の画面に戻ります。	_	
9	ホーム画面に戻ります。	_	



表示時動作

	番号	動作概要	プログラム上の特記事項
ſ	_	_	

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	情報リクエスト完了画面に移動します。	_
2	商品画面に戻ります。	_

(情報リクエストを受け付けました! ありがとうございます ① 閉じる

表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	情報リクエストを加算します。	IDEA_questionnaire/JICFS_IDEA_questionn
		aireテーブルの該当商品の情報リクエストを
		加算します。
_	商品画面の情報リクエストボタンを非活性化	_
	します。(閲覧回数を超えて情報リクエスト	
	を行えないようにします。)	

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	商品画面に戻ります。	_

設定画面1 (setting_1.html)



表示時動作

20/1/10	3X/1/H/J 39/J I F	
番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	保存済みの設定を画面に表示します。	起動画面の表示中に読み込み済の
		settings.json情報を基に描画します。
2	デバッグモード中のみ、デバッグ用ボタンを	接続apiの名称を"test"とするとデバッグモー
3	表示します。	ドになります。
		当箇所以外にデバッグ機能はありません。

رد بسر ب	19016		
番号	動作概要	プログラム上の特記事項	
1	設定画面2に移動します。	_	
2	検索履歴を表示します。	デバッグ用ボタンです。	
		history.txtの内容を表示します。	
3	各種カウンターをリセットします。	デバッグ用ボタンです。	
		counter.jsonの内容を0クリアします。	
4	全てを「重要ではない」に設定します。	1	
5	検索履歴を削除します。	history.txtの内容をクリアします。	
6	設定内容を保存してホーム画面に戻ります。	settings.jsonを更新して保存します。	
7	設定内容を保存せずにホーム画面に戻りま	_	
	す。		

設定画面2 (setting_2.html)



表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	保存中の設定値をチェック状態にします。	読み込み済のsettings.json情報を基に描画し
		ます。

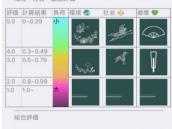
番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	選択状態を変更します。	
2	設定画面1に戻ります。選択状態が反映されま	_
	す。	

Carrier 令 12:46 PM ■ (1) (このアプリについて

このアプリについて このアプリは、普段の生活では見ることのできない食品の環境、社会、健康への負荷・影響を「見える化」 することを目的としています。

することを目的としている環境、社会、健康に与える 影響・負荷の評価、及び総合評価は以下の情報をもと に5段階評価で計算されています。環境、社会、健康 のそれぞれに与える負荷、影響かりさな局品ほど、高 い評価が得られます。商品カテゴリー内で総合評価が 上位10%に入る商品については、110% 表示をつけ でいます。なお、データがないものについては計算に 含めていません。より詳しい計算方法については ≥5 5 をご覧ください。

環境・社会・健康評価



表示時動作

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
_	_	_

番号	動作概要	プログラム上の特記事項
1	ホーム画面に戻ります。	_